



# DXで目指す将来像

平戸市では、市民の誰もがずっと住みたいと思える「夢あふれる 未来のまち 平戸」の実現のため、デジタル技術を活用して社会変革を進めるデジタルトランスフォーメーション(DX)の考え方にに基づき、「平戸市DX推進計画」を令和4年9月に策定しました。



## 便利でやさしい市民ファーストの市役所

～利便性の向上～

時間や場所にとらわれずに行政サービスを受けられるように、サービス水準や利便性の向上を図ります。

- 取組事項 ▶マイナンバーカードの普及促進
- ▶行政手続のオンライン化
- ▶キャッシュレス決済の導入
- ▶デジタルデバイド対策 など

## 将来にわたり継続できるスマートな市役所

～業務の効率化～

事務の自動化・省力化を図り、情報システムの安定運用とセキュリティの確保で運営の効率化を図ります。

- 取組事項 ▶自治体情報システムの標準化・共通化
- ▶セキュリティ対策の徹底
- ▶テレワークの推進
- ▶ペーパーレスの推進 など

## 地域に活力を与えるパワフルな市役所

～新たな価値の創出に向けたデジタル技術の活用～

少子高齢化や人口減少などの影響により深刻さを増している社会課題の解決を図りながら、地域活力の創出に取り組みます。

- 取組事項 ▶オープンデータの推進
- ▶地域社会のデジタル化 など

平戸市DX推進計画

検索



平戸市DX推進計画はこちら▶▶

## DX関連用語

- 行政手続のオンライン化 書類での手続きを、スマートフォンやパソコンなどからインターネット経由で行えるようにすること。
- デジタルデバイド インターネットやパソコンなどの情報通信技術を利用できる人と利用できない人との間に生じる格差のこと。
- テレワーク インターネットやパソコンなどを活用した、場所や時間にとられない柔軟な働き方のこと。



# 誰でもどこでも デジタルサービスを

パソコンやスマートフォン等の普及は、私たちの日常生活をより便利にしました。平戸市では、令和4年9月に「平戸市DX推進計画」を策定し、市民の皆さんがよりデジタル化の恩恵を受けることができるまちを目指しています。

図 総務課情報政策班 ☎22・9108

### 社会背景

近年の情報通信技術の急速な進展は社会構造に大きな変化をもたらしました。特にスマートフォンの普及により多様かつ大量の情報の取得や発信が可能となり、買物、娯楽、キャッシュレス決済など、私たちの日常に欠かせないツールとなっています。この変化は、技術の進歩とともに今後ますます進んでいくと考えられ、行政においてもサービスのデジタル化が求められています。

**新たな日常**  
少子高齢化や人口減少社会の急速な進展に伴う労働生産力の減少などの課題があるなか、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により生活や働き方に大きな変革がもたらされました。テレワークやウェブ会議などが当たり前のように行われるようになった一方で、行政分野におけるデジタル化・オンライン化の遅れが明らかになりました。

### 国によるデジタル化の促進

コロナ禍により行政のデジタル化の遅れが顕在化したことで国におけるデジタル化の取り組みが加速しました。令和3年9月にはデジタル庁が設置され、さらには、地方自治体が重点的に取り組むべき事項や国による支援策などをとりまとめた「自治体DX推進計画」が策定されました。

デジタル技術やデータを活用して市民の利便性を向上させるとともに、業務効率化を図り、行政サービスの更なる向上につなげていくことが求められています。

## DX(デジタルトランスフォーメーション)とは?

デジタル技術を活用して業務を効率化し、利便性やサービスの向上を目指す取り組みのこと。

## デジタル社会のパスポート

# マイナンバーカードを取得しましょう!

☎ 市民課戸籍住民班 ☎22-9123

### これからの暮らしに手放せない1枚

マイナンバーカードは、オンラインで確実に本人確認ができ、安全・安心で利便性の高い「デジタル社会のパスポート」となるものです。

行政手続においては、多くの書類の提出を省略できるため、事務処理を円滑に進めることができ手続に係る時間を短縮できるなど、市民の利便性の向上、行政事務の効率化につながることを期待されています。

国は、令和5年3月末までに、ほぼ全国民に行き渡ることを目指して取り組んでおり、令和5年1月4日現在でおよそ8,300万枚が申請されています。これは、運転免許証の保有枚数およそ8,190万枚を超える枚数となります。

### ○マイナンバーカードでできること



本人確認



オンラインで行政手続き



健康保険証として利用



運転免許証との一体化  
(令和6年度末予定)

### ○マイナンバーカードの安全性

「便利な分、悪用されるのではないかと不安になる必要はありません。マイナンバーカードは、とても安全に利用できます。

#### 顔写真付きのため悪用は困難

仮に紛失しても、第三者が容易になりすますことはできません。

#### ICチップには必要最小限の情報のみ記録

「税関連情報」や「年金関係情報」など、プライバシー性の高い情報は記録されません。

#### 利用には暗証番号が必要

電子証明書ごと、アプリごとに暗証番号が設定されています。仮に紛失しても、取得した第三者は、暗証番号を知らないと入りすまできません。また、暗証番号は入力を一定回数以上間違えるとロックされます。



おもて



うら

マイナンバーカードを使った申込で最大**20,000円分**のポイントがもらえる

☎ 総務課情報政策班 ☎22-9108

### マイナポイント第2弾

○対象マイナンバーカード申込期間 **2月28日(火)**

○ポイント申込期間 今後公表予定



※マイナポイント第2弾の詳細はコチラから確認してください▶



マイナポイント対象者	ポイント付与数
① マイナンバーカード新規取得&20,000円以上のキャッシュレス決済サービス利用で	最大 <b>5,000円分</b>
② 健康保険証利用申込み	<b>7,500円分</b>
③ 公金受取口座登録	<b>7,500円分</b>

# 行政手続きをオンライン化



窓口に行かなくても「いつでも・どこでも」パソコンやスマートフォンから手続が行えるよう行政手続のオンライン化を進めています。処理件数の多い手続きや、転入・転出、婚姻・出生などライフイベントに関する手続きなど、優先して進めるべきものから段階的に行います。今後、市民のみなさんの利便性の向上や、行政手続の効率化を目指し、デジタル社会の実現に向け取り組みます。

### オンラインで転出届が可能に

2月6日より、マイナポータルからオンラインで転出届の提出が可能になります。このサービスを利用することで、転出手続での来庁が原則不要となります。

電子証明書が有効なマイナンバーカードをお持ちの人で、日本国内での引越しをする人が利用できます。

マイナポータルを通じて転出届を提出した後は、転入先市区町村の窓口で転入届などの手続きが必要です。



**マイナポータルとは** 政府が運営するオンラインサービスで、マイナンバーカードを利用して各種申請や個人情報を確認できる、自分専用のWEBサイトのこと。

### 平戸市でオンライン申請可能な手続き



子育て関係



火災予防関係



介護予防関係



り災証明書発行申請

※オンラインで本人確認を求める手続きには、マイナンバーカードが必要です。

キャッシュレス決済サービスに利用可能な**20,000円分**のポイントがもらえる

### 平戸市高齢者スマートフォン購入支援事業

○対象者 以下のすべてに該当している人

- ① 平戸市内に住所を有する
- ② 昭和33年4月1日以前生まれ
- ③ 市税などの滞納がない
- ④ 初めてスマホを購入
- ⑤ マイナンバーカードを所持

○ポイントをもらうには

- ① ドコモショップ平戸店で対象のスマホを購入。
- ② スマホ講座を受講し「ひらどナビ」を取得。
- ③ ポイント付与申請書を提出
- ④ ポイントを進呈します。※約2週間後

